

■交通事故から子どもを守りましょう

先週末に、市内の交差点で6歳の小学生が車にはねられる悲しい事故がありました。

学校では、それを踏まえて、守るべき交通ルールについて以下の内容を確認しています。

- 1 右側通行。歩道がある箇所は、歩道を歩く。
 - 2 道路をわたるときは、車が来ていないこと、あるいは車が止まったことを確認してからわたる。「車は止まってくれるだろう」「このままこっちには来ないだろう」と自分で判断しないこと。
 - 3 信号は、青になってからわたる。
 - 4 大きな道路の横断は、横断報道をわたる。
 - 5 横断歩道をわたるときには、右・左・右の順によく見てからわたる。
 - 6 道路を歩くときは、横に広がったり、ふざけたりしない。また、車道に急に飛び出さない。
 - 7 自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用する。
- ※ _____については、駐在所の方が強調されたことです。

交通安全については、機会あるごとに何回も教えることが大切です。

本校では、月に2度の「安全の日」に保護者や地域の方に登校の引率・見守りでお世話になっています。また、見守り隊の方には、毎日の下校時の見守り等でお世話になっています。加えて、地区委員の方には地区の危険な場所、特に気を付けるところはないかななどを調べてもらっています。

保護者の方には、都合がつくときに通学路をお子さんと一緒に歩いていただき、交通安全の基本を具体的に教えていただくとありがたいです。

保護者・地域の皆様には、子どもたちの命を守るために、子どもたちの未来・夢を守るために、今後ご協力をお願いします。



(校長 山本 考一)

校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。(パスワード：)

学校教育目標 「自分を大切にする・友達を大切にする 府中っ子～「自分を創る」「仲間と創る」学びの創造～」

PTA スローガン 「あいさつで繋ぐ～一人ひとりの行動が大きな繋がりとなる～」